

リウマチ・膠原病・ アレルギー内科



診療科紹介 HP

ご挨拶

リウマチ・膠原病・アレルギー内科では、成人および小児のリウマチ性疾患やアレルギー性疾患を診療しております。リウマチ性疾患では、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、筋炎、血管炎、成人発症スチル病、ベーチェット病、再発性多発軟骨炎、若年性特発性関節炎などに対応し、アレルギー性疾患では、気管支喘息や花粉症、食物アレルギー、薬物アレルギーなどにも対応しています。また、妊娠や出産、授乳を考えている方の診療も専門的に行っています。地域医療機関との連携を強化し、紹介患者様にも迅速に対応できるよう努めておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。



診療部長

川畑 仁人（主任教授）

診療科の特色

リウマチなどの自己免疫疾患の治療は、この10年間で大きく進展しました。新しい生物学的製剤や分子標的薬が登場し、従来の薬剤と併用することで、病状の改善や寛解が可能になっています。加えて、患者一人ひとりにあったオーダーメイド治療の重要性が増し、ライフステージやライフイベントに応じた治療が求められています。これに対応するため、内科、整形外科、小児科が連携し、移行期外来や妊娠合併症外来を設け、患者に最適な治療を提供しています。全人的医療を目指し、患者と共に治療に取り組んでいます。

患者さんのご紹介について

 **聖マリアンナ医科大学病院**
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111（代表）

紹介受付時間：平日 8：30～15：00
土曜 8：30～11：00



044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



 聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



○主な対象疾患

リウマチ・膠原病（成人）

1. 関節リウマチ
2. 全身性エリテマトーデス
3. 多発性筋炎/皮膚筋炎
4. 強皮症
5. 混合性結合組織病
6. 血管炎症候群
 - ・ 高安動脈炎
 - ・ 巨細胞性動脈炎
 - ・ 結節性多発動脈炎
 - ・ 顕微鏡的多発血管炎
 - ・ 多発血管炎性肉芽腫症
 - ・ 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
7. 成人型スチル病
8. リウマチ性多発筋痛
9. RS3PE症候群
10. 乾癬性関節炎
11. SAPHO症候群
12. 強直性脊椎炎
13. 再発性多発軟骨炎
14. ベーチェット病

アレルギー性疾患

1. 気管支喘息
2. 食物アレルギー
3. 薬剤アレルギー
(ワクチン関連を含む)
4. アレルギー性鼻炎
5. アナフィラキシー
6. 遺伝性血管性浮腫 (HAE)

リウマチ・膠原病（小児）

1. 若年性特発性関節炎
2. 小児期発症全身性エリテマトーデス
3. 若年性皮膚筋炎/多発筋炎
4. 若年性強皮症
5. 小児期発症混合性組織病
6. 小児期発症血管炎症候群
 - ・ 高安動脈炎
 - ・ 結節性多発動脈炎
 - ・ 顕微鏡的多発血管炎
 - ・ 多発血管炎性肉芽腫症
 - ・ 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症
7. 全身型若年性特発性関節炎
8. 小児乾癬性関節炎
9. 慢性再発性多発性骨髓炎
10. 若年性脊椎関節炎
11. 小児再発性多発軟骨炎
12. 小児ベーチェット病
13. 自己炎症性疾患
 - ・ 家族性地中海熱
 - ・ 高IgD症候群
 - ・ Muckle-Wells症候群
 - ・ 家族性寒冷自己炎症症候群
 - ・ 慢性乳児神経皮膚関節炎症候群
 - ・ NLRC4-マクロファージ活性化症候群
 - ・ TNF受容体関連周期性症候群
 - ・ PAPA症候群
 - ・ ブラウ症候群
 - ・ PFAPA症候群 など
14. 原発性免疫不全症候群
15. 小児遺伝性血管性浮腫
16. 小児炎症性腸疾患

最新の知見と基礎医学・臨床医学の豊富な経験に基づき、適切な効果や副作用のモニタリング、予防、併存症のある方への治療、出産や妊娠などライフイベントに際した治療など、個々の患者さんに合わせた最適な医療を提供しています。